

## 授受表現における語用論上の分析

イクワヌル・ムスリミン

20130830024

### 要旨

本研究は年配の方と若者の授受表現の言語行為、年配の方と若者の授受表現の言語行為の相違点を探るという目的がある。それから、学習者に授受表現の「モラウ」と「クレル」の使い分けと敬語の使用が分かるようになるという意義がある。そうすることにより、授受表現の語用論上の意味が分かる。

本研究は記述的な分析の方法で質的なアプローチを使用し、集めたデータから年配の方の言語行為、若者の言語行為、年配の方と若者の言語行為の違いを分析し説明するというような段階で行う。

本研究の結果は年配の方が「クレル」と「モラウ」を使う。それから、年配の方が使う敬語法の言語行為は意見と思いやりであり、年齢と社会関係の原因があるため、面接で丁寧語を使っている。しかし、若者は「クダサル」「クレル」「モラウ」を使う。それから、若者が使う敬語法の言語行為は尊敬、意見と思いやりである。親しみの原因があるため、面接で尊敬語を使用し、社会関係の原因があるため、面接で丁寧語を使っている。

年配の方と若者の言語行為の違いは①年配の方は年齢の原因があるため、「クダサル」を使わない。②年配の方は「モラウ」という感謝の意味を使うのが多く、若者は「クレル」という思いやりの意味を使うが多い。③年配の方の言語行為をする度に、年齢と社会関係から影響される。しかし、若者の言語行為をする度に、親しみと社会関係から影響される。

キーワード：語用論、表現、授受表現、くれる、もらう

## 1. はじめに

### a. 背景

コミュニケーションは社会に最も大切なことであり、社会のいい関係を作る。言語はコミュニケーションの道具の一つである。コミュニケーションは文化と一つになると考え、そのためコミュニケーションは文化の影響を受けていると思われる。

コミュニケーションするときに誰と、どのような場合、どのような言語が似合っているのを考えなければならない。例えば、年配の方や若者に面接すれば、どのような言語、どのような表現が良いかを考えるはずである。若者は年配の方に話せばやはり敬語を使えば良い、逆に年配の方は若者に話せば普通形でもかまわない。

インドネシア語と同じく日本語も日本の文化と習慣を受けている。そのため、日本語を話す度に表現は一定の場合の下でよく使う。

この本を買ってくれてどうもありがとう。

(庵、2004:164)

その例の意味は、主語は話し手に感謝の気持ちを表す。しかし、「～てくれる」で表す場合は、話し手が自分から進んで主語のために行為をするという意味が含まれる。

通信するときに、表現は伝えたい気持ちをよく表すのに使う。表現を使うときに、自分の気持ちも表すという意味があると思われる。富田(2009)に書かれた『日本語文法の要点』に基づいて、表現は様々であるということである。例えば、現在表現、比較表現、受動表現、使役表現、授受表現、敬語表現等である。様々な表現の中で、授受表現が学習者がよく使い間違えている表現の一つである。授受表現の中で「クレル」と「モラウ」の意味

はシンプルだが、日本語の学習者にあまり思いやりされていないようである。

調査の結果に基づき、ジョグジャカルタムハマディヤ大学の日本語教育学科の4年学習者は授受表現をまだ使いこなせないことがわかる。授受表現では「～あげる」「～くれる」「～もらう」がある。日本語では「～あげる」と「～くれる」の意味は与えると同じ意味を持ち、「～もらう」の意味は受けると同じ意味を持つ。しかし、別の観点によると「～くれる」と「～もらう」の意味は一緒に主語が何かをされる。「～くれる」と「～もらう」の用語はよく学習者に混乱される。又、「～くれる」と「～もらう」の語用論の意味があるかどうか確認したい。

上記の背景に基づき、筆者は授受表現における語用論について研究したいと考え、「授受表現における語用論上の分析」という題名で研究を行う。

b. 本研究の問題は次のようである。

- 1) 年配の方は授受表現における言語行為はどのようなものであるか？
- 2) 若者は授受表現における言語行為はどのようなものであるか？
- 3) 年配の方と若者の授受表現における言語行為には相違点があるか？

c. 本研究の目的は

- 1) 年配の方の授受表現における言語行為を探る。
- 2) 若者の授受表現における言語行為を探る。
- 3) 年配の方と若者の授受表現における言語行為の相違点を探る。

#### d. 先行研究

Sari (2016) の研究した授受表現「アゲル、クレル、モラウ」ベース習得学習の使用についての二年生目の学生の誤用分析の結果は：

- 1) 本研究の中でデータというのは授受表現を誤用した大学生としてエラーである。大学生は授受表現の「アゲル、クレル、モラウ」や文型を使用するのがまだ分からなかったため、誤用及びエラーもよくするのである。他に、知識、または能力も足りないのものであるという原因である。
- 2) 収集したエラーのデータによると、学習者は四名しか **Mastery Learning** を合格した。学習者は58-85点より、26-57点の方が多。一人でも満点をもらわなかったである。
- 3) 面接とアンケートのデータによると、学習者は授受表現「アゲル、クレル、モラウ」しか知らないため、授受表現の使い分けを使用するのがよく間違っただのである。学習者の母語「インドネシア語」の影響「考え方」のせいで、学習者がよく間違っただ。

## 2. 本論

### a. データ及び研究の方法

#### 1) 研究方法

本研究は記述的な分析の方法で質的なアプローチを使う。本研究の使う分析は集めたデータから年配の方の言語行為、若者の言語行為、年配の方と若者の言語行為の違いを説明する。

その後、本研究では語用論の上で、敬語（ポライトネス）から見れる。

## 2) 研究の対象

- a) 年配の方は6名（地域の人、国際交流基金関西国際センター）
- b) 若者は17名（大阪外国語大学でインドネシア語の専門の大学生と日本にある大学から国際交流基金関西国際センターで現場体験を受けた大学生）

## b. 分析の結果と考察

### 1) データの分析

#### a) 年配の方のデータ

- (1) トイレの使い方はトイレペーパー日本では全部流して、フラッシュボタンを押して流すけど、そのティッシュを全部違うところにおいてくれるから。
- (2) 結婚はいいけど、国籍は日本のまま残してくれたら嬉しいかな。
- (3) 今はもうしてないです。仕事ないです。誰もつこうてくれませんので、ボランティア。
- (4) 私はストレッチとかね、そういうのが貝塚市の体育官で貝塚市がやってくれるのがあるんです。
- (5) アメリカに行って、あのう旅行をいヶ月間したんです。そのときに英語を喋らなかつたんですけど、辞書をとか持ちながら、話したり、会話をさせもらったり。
- (6) 嬉しいことですし、あのう日本の、あのう、文化とか宗教だったりとか、あのう、いいところをぜひそのして帰ってもらいたいな、思います。

- (7) あとで、来てもらってうちに
- (8) いろいろ料理を作ってもらったりとか、それは本当のなにか異文化交流かな。
- (9) 日本だったら、安いし、あのうお値段はね、お値段安いし、すぐに見てもらえるけれども、そこだけ心配かな。
- (10) やっぱり自由にというか、あのうイスラム教するわけでイスラム教を信仰するときもあれば、神道を信仰するときもあれば、仏教を信仰するときもあれば、というのがたぶん日本の宗教家なので、そういう日本人と宗教家をちゃんと認めてもらえる、どのような結婚の仕方がいいちゃうかな。
- (11) サンタクロースいてるでしょ。だからサンタクロースたち信じてるでしょ。だからねサンタクロースさん賢くして、言うことを聞いてしないとサンタクロース似てるからプレゼントもらえない。

表1 — 年配の言語行為の分析

授受	言語行為	マクシム	敬語	原因	意味
くれる	発話媒介行為	意見	丁寧語	年齢 社会関係	希望
くれる	発話媒介行為	意見	丁寧語	年齢 社会関係	希望
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	Appreciate

もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	年齢 社会関係	感謝

b) 若者のデータ

- (12) なんか日本人にすごい興味をもってくださいる外国人の方が多くて、なんかそれは話してすごい嬉しいなって私は思います。
- (13) すごい上手に話してくださるので、なんかすごいなと尊敬します。
- (14) どんどん来てくれたらいいと思います。
- (15) もっと日本のこと好きになってくれたらいいな。
- (16) 私も外国いたときに、ちょっとそのやり方が分からなかったときとかがあって、そうしたら、その国の人が教えてくれたことがあって、そうすれば、まあ、いいのかな。

- (17) なんか、マナー、日本のマナーができてない人は分からないだけで、こうえてんだよと教えたら、ちゃんとやってくれると思うので、教えたいと思います。
- (18) 嬉しいなって思います。日本に来てくれてるから。
- (19) なにかしら、何を好きになってくれたんだろう。
- (20) 日本で、えっと、日本人の人、全然自分のことあまり喋らない。何ができるとか、何が得意、あまり言わないんですけど、外国人の人はすごい自信持っててすごい。私がこれができるな、教えてくれるので、すごい。
- (21) なんか、シンプルに嬉しいです。自分の言語、勉強したいって思ってくれるのがすごく嬉しい。
- (22) 漢字もめっちゃ難しいし、なんだろう。「して」「した」「してた」とか、ややこしいじゃないですか。本当に良く頑張ってくれてるなって。
- (23) やっぱり嬉しいです。来たいと思ってくれてる。
- (24) たぶん、きっと日本にすごい魅力、なんかいいところがあるから、来てくれてるのかな、すごい嬉しい。
- (25) 日本語を話せる。日本に興味があるなんだなって思って、嬉しい。日本語を勉強してくれて、嬉しい。

- (26) 日本にたくさん外国人が来たら、いろんな文化を日本にできてくれて、日本がもっと豊かで楽しい国になるかなとおもって、楽しみ。
- (27) はじめて、話したんじゃないか、遊んだ？ルシアンの子達と遊んだときに、ことばを話せないんだけど、なぜか遊ぶことができたというので。笑顔と身振り手ぶりでルシアンの子が分かってくれて。
- (28) 日本に来たいと思ってくれるのが嬉しいね。
- (29) これからどんどん外国人の人達、もう日本で働いてもらわないといけなくなると思うので、私達人口迷ってきてるので。なので、日本人達の考え方、もうちょっとみんなを思いやりする。
- (30) こんなに皆さん、頑張っているのと、私も頑張らないとなどいい刺激をもらえてますね。
- (31) インドネシア人からインドネシアのジョーク、冗談、教えてもらいました。
- (32) なんか、たぶん冗談と思うんですけど、なんかなんだけな、鍵、なんか、鍵を開けれないみたいなの。なんだけ覚えてない。きみの心を鍵開けれない。なんか、インドネシア人のしたに教えてもらいました。
- (33) インドネシアの人に食べてもらう。

表 2 - 若者の言語行為の分析

授受	言語行為	マクシム	敬語	原因	意味
くださる	発話ない行為	尊敬 思いやり	尊敬語	親しみ 社会関係	Appreciate
くださる	発話ない行為	尊敬 思いやり	尊敬語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話媒介行為	意見	丁寧語	親しみ 社会関係	希望
くれる	発話媒介行為	意見	丁寧語	親しみ 社会関係	希望
くれる	発話媒介行為	意見	丁寧語	親しみ 社会関係	希望
くれる	発話媒介行為	意見	丁寧語	親しみ 社会関係	希望
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
くれる	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	Appreciate
もらう	発話媒介行為	意見	丁寧語	親しみ 社会関係	希望

もらう	発話媒介行為	意見	丁寧語	親しみ 社会関係	希望
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	感謝
もらう	発話ない行為	思いやり	丁寧語	親しみ 社会関係	感謝

## 2) 分析の結果

- a) 年配の方が「クレル」と「モラウ」を使う。それから、年配の方が使う敬語法の言語行為は意見と思いやりであり、年齢と社会関係の原因があるため、面接で丁寧語を使っている。
- b) しかし、若者は「クダサル」「クレル」「モラウ」を使う。そこで、若者が使う敬語法の言語行為は尊敬、意見と思いやりである。親しみの原因があるため、面接で尊敬語を使用し、社会関係の原因があるため、面接で丁寧語を使っている。
- c) その後、年配の方と若者の言語行為の違いは
- ①. 年配の方は年齢の原因があるため、「クダサル」を使わない。
  - ②. 年配の方は「モラウ」という感謝の意味を使うのが多く、若者は「クレル」という思いやりの意味を使うが多い。
  - ③. 年配の方の言語行為をする度に、年齢と社会関係から影響される。しかし、若者の言語行為をする度に、親しみと社会関係から影響される。

## 3. 結び

本研究の結果は年配の方が「クレル」と「モラウ」を使う。それから、年配の方が使う敬語法の言語行為は意見と思いやりであり、年齢と社会関係の原因があるため、面接で丁寧語を使っている。しかし、若者は「クダサル」「クレル」「モラウ」を使う。それから、若者が使う敬語法の言語行為は尊敬、意見と思いやりである。親しみの原因があるため、面接で尊敬語を使用し、社会関係の原因があるため、面接で丁寧語を使っている。

それから、年配の方と若者の言語行為の違いは①年配の方は年齢の原因があるため、「クダサル」を使わない。②年配の方は「モラウ」という感謝の意味を使うのが多く、若者は「クレル」という思いやりの意味を使うのが多い。③年配の方の言語行為をする度に、年齢と社会関係から影響される。しかし、若者の言語行為をする度に、親しみと社会関係から影響される。

## 参考文献

- [ 1 ] 庵功雄：中上級を教える人のための日本語文法ハンドブック. スリーエーネットワーク, 2004年.
  - [ 2 ] 市川保子：初級日本語文法と教え方のポイント. スリーエーネットワーク, 2006年.
  - [ 3 ] 小泉保：日本語教師のための言語学入門. 大修館書店, 2002年.
  - [ 4 ] 砂川有里子：教師の学習者のための日本語文型辞典. くろしお出版, 1999年.
  - [ 5 ] 富田英夫：日本語文法の要点. くろしお出版, 2007年.
  - [ 6 ] 浜田麻里：大学生と留学生のための論文ワークブック. くろしお出版, 2003年.
  - [ 7 ] 水本光美：アカデミック・ジャパニーズ 日本語表現ハンドブック シリーズ⑨. 株式会社アルク, 2002年.
- Herawati, Isye. 2014. *Modul Penelitian Linguistik / Seminar*. Universitas Padjajaran : Tidak diterbitkan.
- Leech, Geoffrey. 1993. *Prinsip-prinsip Pragmatik*. Jakarta : Ui-Press
- Nadar, F.X. 2009. *Pragmatik dan Penelitian Pragmatik*. Yogyakarta: Graha Ilmu.
- Nurjamily, W.O. 2015. *Kesantunan Berbahasa Indonesia Dalam Lingkungan Keluarga (Kajian Sosiopragmatik)*. 15.
- Osamu, Mizutani dan Nobuko Mizutani. 1991. *HOW TO BE POLITE IN JAPANESE*. Jepang : The Japan Times
- Sari, Addinda Nurillah. 2015. *Analisis Kesalahan Mahasiswa Tingkat II terhadap Penggunaan Jujū Hyōgen (Ageru, Kureru dan Morau) berdasarkan Mastery Learning*. Bandung : Universitas Pendidikan Indonesia.
- Sudjianto dan Ahmad Dahidi. 2004. *Pengantar Linguistik Bahasa Jepang*. Jakarta : Kesaint Blanc.
- Sudjianto. 2003. *Gramatika Bahasa Jepang Modern*. Bekasi : Kesaint Blanc

Sutedi, Dedi. 2008. *Dasar-Dasar Linguistik Bahasa Jepang*. Bandung : Humaniora.

Tarigan, Henry Guntur. 1990. *Pengajaran Pragmatik*. Bandung : Angkasa.

Yule, George. 1996. *Pragmatics*. New York : Oxford University Press.

Yule, George. 2014. *Pragmatik*. Diterjemahkan oleh : Indah Fajar Wahyuni. Yogyakarta : Pustaka Pelajar.